

# 令和2年度大槌町防災訓練

## 1 実施日時

令和2年11月7日（土）午前8時から8時40分まで

## 2 訓練時程

午前8時00分 地震発生（防災無線により放送）

午前8時5分 大津波警報発表（防災無線により放送）

午前8時30分 津波第1波到達（防災無線により放送）

午前8時40分 避難訓練終了（防災無線により放送）

※吉里吉里地区で行われる吉里吉里学園小中学部合同避難訓練の終了時刻とは異なります。

※岩手県における大槌川・小槌川水門一斉閉鎖訓練も同時に行われます。

## 3 行動目標

- ① まず、地震でけがをしないように対策、行動を確実に行うこと。
- ② 近くの人と声を掛け合って協力して逃げること。
- ③ 安全な場所に安全なルートで必要な物を持って逃げること。
- ④ 逃げたら低い場所には絶対に戻らないこと。
- ⑤ 津波が来るまでは少しでも高いところを目指して逃げること。

※行動目標を達成するための具体的な行動は裏面にチェックシート形式で示しています。

## 4 各地区独自の訓練

各地区で独自に訓練を行う場合があります。詳細は各自治会にお問い合わせください。

## 5 備考

事前準備が必要な項目（避難ルートの複数設定、非常持ち出し品の確認、自宅の危険箇所の対策）は、訓練だけでなく実災害でも必ず必要になります。この機会に裏面を確認しながら家族で話し合いや準備、確認をしてみましょう。

○問合先 大槌町危機管理室

電話：0193-42-8781（直通） F A X：0193-42-3855 メール：[kkk@town.otsuchi.iwate.jp](mailto:kkk@town.otsuchi.iwate.jp)

（事業所、団体単位で訓練に参加する方は事前にご連絡をお願いします。）

訓練の前に裏面のチェックシートを確認しておきましょう！  
また訓練に参加できない方も、裏面をよく読んで、防災への  
備えを今一度確認してみましょう！



※地震、津波の際に命を守る大事なポイントです。達成度を☑(チェック)してみましょう！

## ●事前準備

- 避難場所へのルートを複数考えておく。
- 非常持ち出し品を準備する。(既に準備している方は中身を確認する。)
- 自宅の危険箇所(転びやすい棚、落ちてきそうな家具)の必要な対策を行う。
- 家のブレーカーの場所、ガスの元栓の場所等必要な場所を確認する。

## ●緊急地震速報を聞いたたら

- シェイクアウト(※1)を実施して地震の揺れから身の安全を確保する。  
(※1)「身を低く、頭を守り、動かない」の3点を基本とした地震の際に身を守る行動。



(左図提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)

- (屋外にいる場合)ブロック塀や門など倒れてくる可能性のあるもの、看板等の落ちてくる可能性のあるものから頭部を保護して遠ざかる。  
※屋外にいる場合は揺れが収まったら付近を確認しながら落ち着いて避難を開始しましょう。

## ●揺れが収まったら

- ガラス片などでけがをしないように素足で屋内を歩かない。
- 玄関等避難の際の出口を開け、出口を開けっ放しにできるよう何かで固定する。
- 火の元を確認し、元栓を閉める。(※2)  
(※2)地震直後、安全かつ直ちに消火できる場合を除き、火から離れてやけど等を防止しましょう。強い揺れの場合は自動でガスの供給が止まります。
- 防災無線、テレビ、ラジオなどで津波の有無について正しい情報を入手する。
- 逃げる前にブレーカーを遮断して通電火災(※3)を防止する。  
(※3)通電火災とは停電回復後に電化製品の発熱、漏電等の影響により火災となることをいい、地震後の火災原因の多くを占めるといわれています。
- 靴、手袋、長袖、長ズボン、ヘルメットなど自分の身を守る服装を心掛ける。

## ●避難開始

- 家族(地震発生時に家にいる家族)が全員いるか確認する。
- 非常持ち出し品を持つ。
- 隣、近所に声を掛け避難を促す。
- (可能であれば)近隣の人々の安否を確認する。
- (可能であれば)近隣で助けを必要としている人の避難を手伝う。
- 避難場所に到達しても津波が来るまではより高いところを目指す。